



2014-5  
第 681 号

# 京都青年

THE YOUNG MEN'S CHRISTIAN ASSOCIATION NEWS

ホームページ <http://www.kyotoymca.or.jp>

## 京都YMCAの使命

京都YMCAは

- ・イエス・キリストによって示された愛と奉仕の精神にもとづき、青少年と共に精神・知性・身体の全人的な成長を促す運動をすすめます。
- ・人々との出会いを通じ、互いの人権を尊重し、生涯にわたって共に学び合う学習活動を展開します。
- ・地球的な視点から、望ましい環境の実現につとめつつ、いのちあるすべてのものがともに生きる平和な世界を築く運動を展開します。

〒 604-8083 京都市中京区三条通柳馬場東入中之町2 ●京都版発行人／神崎清一 THE YMCA 2014年5月1日発行（毎月1回発行） 昭和22年10月27日第三種郵便物許可

## 「苦しむ人のいるところ、

## YMCAもともにあり」

### YMCA(キリスト教青年会)は 超教派の社会奉仕団体です

YMCAはキリスト教国と言われる欧米ではキリスト者が主体となって運動を展開していますが、キリスト者の総数が百万人足らずと総人口の1%にも満たない日本では、YMCAの会員の大部分はキリスト者以外の方々です。

京都YMCAは「イエス・キリストによって示された愛と奉仕の精神にもとづき、青少年と共に精神・知性・身体の全人的な成長を促す運動を進めます。」という使命を掲げている社会奉仕団体ですが、公益財団法人の普通会员(二〇一三年度)八二七人のうちキリスト者はプロテスタント諸派、カトリック、聖公会の信徒六〇人(七%)にすぎません。

普通会员にはYMCAを支えることを目的とする社会奉仕団体のワイズメンズ一八クラブ・約五〇〇人の方々もおられます。

すし、賛助会員として一六八、四六法人も事業を支えてくださっています。

京都のような長い伝統を持つ神道・仏教の中心地で、氏子や檀家の総代など他教派の熱心な信徒の方々も含めて、キリスト者の十倍以上の方々が京都YMCAの運動に会員として参加しておられるのです。



2011.9. 津波で被害を受けたいちご農家支援作業(宮城県山元町)

いま、世界各地で民族・宗教・社会体制などの違いから紛争、内乱が絶えない状態にある中で、超教派で運動を進めるYMCAは貴重な存在と言えるのではないのでしょうか。

YMCAは  
会員が運営を担う非営利の  
ボランティア団体です

京都YMCAは、ウエルネス事業とボランティア育成事業を行う公益財団法人と、国際福祉専門学校を営む二つの法人により事業を行っています。

両法人の経営は少数の有給職員と多数のボランティア役員によって運営されています。日常の事業は、総主事(校長)の統

括の下に有給の職員と非常勤講師・教員が、専門的ボランティア、学生ボランティアと共にを行っています。

両法人の経営は、会員が無給のポリシイ・ボランティアとして、理事、監事、評議員はじめ公益財団法人の常置委員会、特別委員会、専門委員会、実行委員会委員になって、常勤職員と共にいる、あるいは専門的な知識や経験など、一人ひとりが持つ力を出し合って事業に参画しているのがYMCAの特徴です。

「苦しむ人のいるところ、  
YMCAもともにあり」

イエス・キリストは、貧しく寄る辺なく、病や障がいのため「罪人」として差別され、「飼いの主のいない羊のような」民衆に心を痛め、各地を旅して彼らの病や障がいを癒し、食物を集めて分け与え、弟子として従う若者たちを育てました。

日本のYMCAも創立以来、苦しむ人と共にあるうと運動してきましたが、植民地支配やアジア・太平洋戦争の時代に、支配される人々の苦しみを共にすることはほとんどできませんでした。これを反省して、日本YMCAの基本原則に「アジア・

太平洋地域の人びとへの歴史的責任を認識しつつ、世界の人びとと共に平和の実現に努めます。」という条項を掲げました。

二十一世紀の世界は、地球人口の激増による食料不足や環境破壊、グローバル資本の利益追求による格差の拡大、地球気象の激しい変動や活動期に入った地殻の大変動、インターネットの普及による情報交換の瞬時化、核の拡散や新鋭兵器の開発競争などによって、一国・地域では対応できない不安定な要素が高まっています。これらによる社会不安は、現状を打破しようとする過激なナショナリズムやテロリズムによる紛争・内戦を各地にもたらしています。

このような中で生き抜くことは、個人の力を超えてきており、特に「社会的弱者」はしわ寄せされて厳しい生活を余儀なくされています。

京都 YMCA も苦しむ人々ともにあつて、どんな状況の中でも希望を持ち、助け合って生きて行く力を養えるよう、持つものを捧げて行きたいと願うものです。

あなたもこの運動に参加してくださいませんか。

京都 YMCA 評議員

清水武彦

2014 年 (平成 26 年) 3 月 11 日 火曜日

京 都 府 京 都 市 中 京 区 南 二 陸 町 14-7

### 津波 あんな高さまで

中京に垂れ幕  
ボランティア紹介

東日本大震災の津波 YMCA ボランティアは、南二陸町の 14・7 被害を忘れないため、ビュローが、活動にあたりは 4 階建ての建物の京都市中京区の京都 YMCA たつた宮城東南二陸町 最上部に達する高さの津波の高さを伝えるの津波の高さを、青い垂れ幕が掲げられてのビュローテラを使用している。通行人が幕を見て、被害の大きさを思い返している。同ボランティアは「津波の高さを示すこと、復興支援のボランティア活動を続ける京都府は屋上から垂らし被災地の人たちが直面



京都 YMCA の外壁に掲げられた垂れ幕。東北の被災地で記録された津波の高さを伝えている (京都市中京区)

した事態を知ってもらい、さらに広がるきっかけを、京都で支障が「になれば」と話す。まで。(岸慶太)



# 活動報告

## 専門学校 卒業式



京都 YMCA 国際福祉専門学校には留学生を対象とした日本語科



と介護福祉士を目指す介護福祉学科があります。3 月にはそれぞれの学科で卒業式が行われました。日本語科は 3 月 4 日に卒業式が行われ、26 名の留学生が日本の大学や大学院に進学したり、母国に帰って就職をしたりと次の進路に

## 専門学校 入学式

進んで行かれました。介護福祉学科の卒業式は 3 月 14 日でした。福祉現場での実習も含んだ 2 年間の学びを終えて、33 名の学生が介護福祉士として巣立っていきました。これからの福祉現場での良き働きをお祈りしております。みなさま、卒業おめでとうございます。報告 阿部和博

京都 YMCA 国際福祉専門学校の入学式が行われました。日本語科は 4 月 4 日に行われ、中国・台湾・韓国・フィリピン・スリランカなど 32 名の留学生が入学されました。4 月 8 日には介護福祉学科の入学式があり、こちらは 31 名が入学され、介護福祉士を目指してこれから 2 年間の学習が始まります。各学科の皆さん、ご入学おめでとうございます。報告 阿部和博





# information

## 京野菜直売会 FLAVOR'S マルシェ

京都ワイズメンズクラブの地域奉仕事業の京野菜支援「FLAVOR'S マルシェ」は京北町の農家や宇治田原の障がい者施設などの新鮮な京野菜の安売り直売会です。

桂高校農業科の生徒たちが育てた野菜を使った焼き菓子やケーキなどのスイーツもあります。発達障がい児サポートプログラムに取り組む京都YMCAを支援して、売り上げの一部を京都YMCAに寄付しています。



第 4 回 5 月 11 日 (日) 11 時～17 時 京都YMCA 駐輪場にて  
第 5 回 6 月 22 日 (日) 11 時～17 時 京都YMCA 駐輪場にて

お問い合わせ：京都YMCA tel.075-231-4388

## ボランティア養成講座 音訳 (朗読)

ボランティアとして活動する一歩をふみだしてみませんか。まったく未経験の方も、声の仕事や部活動を経験した方も、どちらも歓迎です！

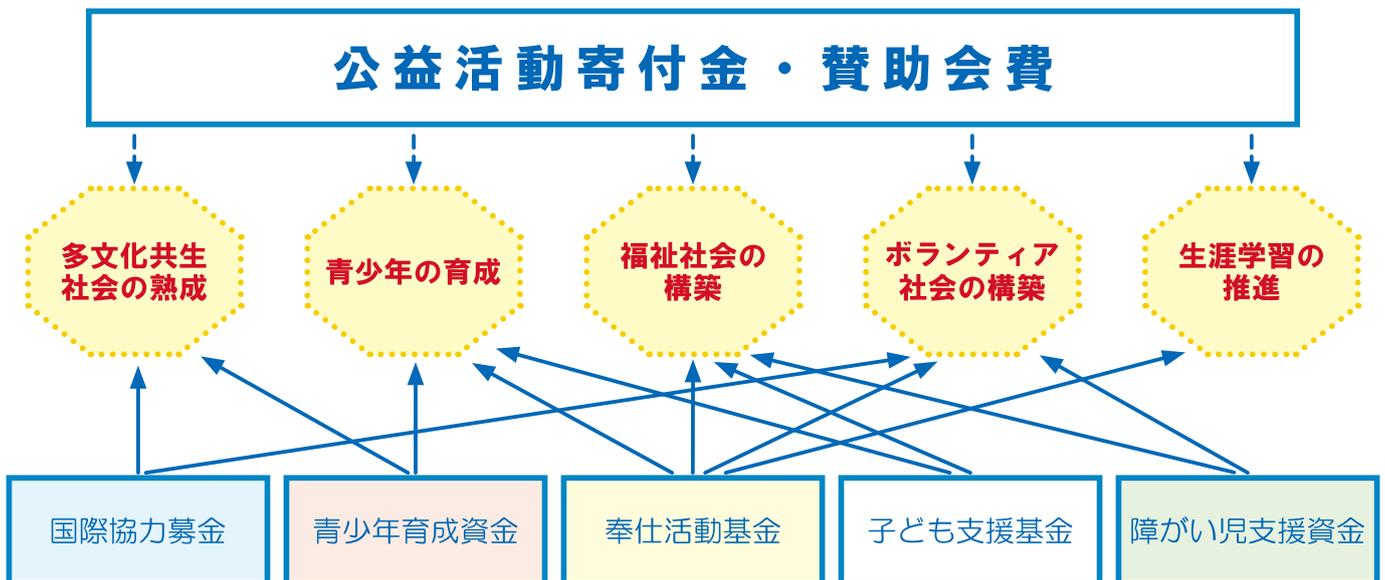
- 第 1 回 5 月 17 日 (土) 音訳とは何か。誰に、何を、どう伝えるのか。どんな技術が必要なのか。
- 第 2 回 5 月 31 日 (土) 発声・発音・読み方に関する基礎技術 (1)
- 第 3 回 6 月 21 日 (土) 発声・発音・読み方に関する基礎技術 (2)
- 第 4 回 6 月 28 日 (土) 実践① (ラジオニュースと新聞記事)
- 第 5 回 7 月 19 日 (土) 実践② (エッセー)
- 第 4 回 8 月 2 日 (土) 実践③ (音声変換処理)

時 間：14 時～16 時  
場 所：京都YMCA  
受講料：1,000 円 / 1 回、5,000 円 / 6 回  
講 師：安田知博 (フリーアナウンサー・音訳 (朗読) 指導者)



お問い合わせ：京都YMCA tel.075-231-4388  
fax.075-251-0970  
E-mail: vb@kyotoymca.org

## 公益財団法人京都YMCAへの寄付金について



公益財団法人京都YMCAへの寄付金は、確定申告により寄付金控除の対象となります。

個人の場合・・・確定申告することで所得税の寄付金控除を受けることができ、「所得控除」か「税額控除」かいずれかを選ぶことができます。

法人の場合・・・一般寄付と別枠で損金算入限度額の範囲内での損金算入が認められます。

会員・会友の皆様からの寄付については、確定申告の際に寄付控除をしていただきやすいように、個人による募金・献金の領収書は1年分(1～12月)をまとめて翌年1月中にお渡し、もしくはお送りいたします。(その都度領収書の必要な方はその旨お申し出いただければ発行いたします)

YMCA  
ワイズメンズクラブ

## 京都ワイズメンズクラブ

京都ワイズメンズクラブ

金澤 市郎

例会日：第 2 火曜日

会 場：ホテル日航プリンセス京都

チャーター年月日：1947 年 11 月 10 日

メンバー数：30 名

ワイズメンズクラブの目的である「第一に Y M C A のためのサービスクラブとして活動する」をモットーに活動しています。そのうちの主なものを紹介します。○国際リーダーが毎年リトリートセンターで行っている異文化交流プログラムの食事支援を行っています。特大のステーキに歓声を上げ、流しソーメンの文化がない留学生の「美味しい」の一言、また、スイカのシーズンが終わってから行われるスイカ割りなど、彼らに喜んでもらえるよう、また、交流の邪魔をしないよう裏方に徹して支援しています。

○緑に包まれたリトリートセンターにおいて年に一度、全国から集まる A I D S 患者とその家族、彼らを支援する団体「C H A R M (チャーム)」のメンバー、医師や看護師の皆さんに夕食を提供して、皆さんの交流を支援しています。近年は家族の方々から食事のメニューの希望が出たり、「一緒に食事をしよう」との声をかけてくれるほど信頼してもらえるようになりました。

○京都 Y M C A が支援している「京都いのちの電話」のサポートも永年続けています。近年はクリスマス・チャリティーコンサートの会場の設営や受付業務等を担当しています。

○日本語科の留学生の修了記念文集アルバムを手作りで作製し 10 年になります。もともとは文集が主でしたが、先生方のご希望により、近年はアルバム形式の中に文集や短歌、観光写真などを入れ、見て楽しいものに変化しています。日本人の心のこもった卒業アルバムを故国に持って帰って、日本語の勉強はこんなに楽しかった、京都の街はこんなに美しかった、京

都 Y M C A は素晴らしい学校だ、ということをお忘れないうちに、周囲の人たちにこのアルバムを見せながら、ぜひ話をして欲しい。そして、それを聞いた

後輩達がまた続々と京都 Y M C A で学んで欲しい。そんなことを願いながら、私たちは毎年夜遅くまで修了記念文集アルバムの手作り作業をしています。

○ユース 21 の組織団体である京都 Y M C A の一員として、全国車いす駅伝競走大会の乗降介助に初回から 25 年間携わっています。クラブメンバーの高齢化で大変になってきましたが、今後もサポートして行きたいと思っています。

○学園祭や国際協力チャリティーイベントへの協力、また、京野菜の販売促進を兼ねたチャリティー即売会も継続して実施し、収益金を Y M C A に寄付するなど、新しい事業も展開しつつあります。

○クラブの 60 周年時には「京都 Y M C A こども支援基金」の創設に尽力し、さらに一昨年度から Y B F と称する基金をクラブ内に設け、Y M C A の職員などが研修のため、海外渡航する際に支援金を贈るという制度を作り、毎年利用してもらっています。

これからも求められる新しい事業を考え、実施していきたいと思っています。



# YMCAに つながるわたしたち

福知山ワイズメンズクラブは京都ワイズメンズクラブがスポンサークラブ(生みの親)となってくださって 1963 年に発足し、2013 年に

50 周年を迎えました。2014 年 3 月 16 日、福知山クラブ 50 周年記念例会をもちましたところ、高瀬稔彦ワイズメンズクラブ国際協会西日本区理事、京都部からは桂厚子部長はじめ 5 クラブ 17 ワイズがかけつけてくださり、34 名の例会になりました。福知山クラブのメンバー 7 名、大きな励ましを受けました。「京都青年」の紙面をお借りし、心より感謝申し上げます。

記念例会に先立ち、京都部より福知山 Y M C A 会館に看板を寄贈・設置いただきました。この看板に福知山ワイズメンズクラブの文字も入れていただいたので、看板を見るたびに福知山 Y M C A をサポートする自覚を強くしています。

福知山ワイズメンズクラブでは、毎月 1 回、食事例会を持って講師の話聞き、40 代から 80 代のメンバーが親睦を深めています。毎例会時にバイオリンの生演奏にあわせて「ワイズソング」「Y M C A の歌」を斉唱、老いても歌唱力はなかなかです！

ボランティアだけで運営されている福知山 Y M C A



のさまざまな行事に参加し、支援しています。福知山 Y M C A と共催する小中学生席上書初大会は 37 回を数えました。一堂に会して書き初めをする席上大会は全国でも少なく、課題を決めての大会はごく珍しいものです。近年は一般参加も歓迎しており、今年は京都部からも初参加いただいたことは大きな喜びでした。

4 月末の日曜日に開催される福知山市子ども大会に協力し、「竹細工コーナー」と「えほんのひろば」を担当しています。

7 月には福知山 Y M C A 会館前の河川清掃「クリーン弘法川&魚つかみ・金魚すくい大会」を福知山 Y M C A、地元自治会・子ども会等と共催し、今年は第 29 回大会となる予定です。

福知山市では念願の新しい市立図書館が今年 6 月に開館します。福知山 Y M C A ブッククラブが発足当初より市立図書館ボランティアを務め、2015 年に 20 周年を迎えるにあたり、福知山ワイズメンズクラブとしてもブッククラブの活動支援を継続します。

このように福知山クラブの活動はどれも 20 年以上続くものばかりで、周辺の住民の方々にも親子 2 代、時には 3 代にわたってプログラムに参加いただいていることが自慢です。これからも明るく楽しく、笑顔で活動を続けていきたいです。



YMCA  
ワイズメンズクラブ

## 福知山ワイズメンズクラブ

福知山ワイズメンズクラブ

会長 堀 京子

設立年月日：1963 年 3 月 11 日

メンバー数：7 名



インド東北部にあるランチ市のランチ Y M C A と京都 Y M C A は兄弟 Y M C A の締結をして長年交流を続けています。2003 年 8 月に京都 Y M C A 100 周年記念インドツアーに参加した Y M C A 会員はランチ市郊外のハンセン病患者とその家族 300 名が身を寄せ合って暮らす 2 カ所のハンセン病センターを訪問しました。

センターとは名ばかりでスラムといった方がよいものでした。ランチ Y M C A によって電気が引かれ、井戸が 1 つずつ掘られていましたが、トイレはどちらのセンターにも 1 つもなく(裏の川がトイレ代わり)、トイレが切実に望まれていました。周囲の人々から疎まれながら物乞いをして生計を立てているとのこと、あまりにも悲惨な状況に心が痛みました。

近隣の住民の偏見をなくし、この人々の自立支援に取り組むランチ Y M C A の働きに協力することを目的

として、ツアー参加者と賛同者によってフォーカールが設立されました。

活動としては、ハンセン病の学習会を手始めに 2005 年以来毎年 2 月にチャリティーコンサートを主催あるいは共催し、その益金を京都 Y M C A の国際協力募金としてランチ Y M C A に送金してきました。そのほかの資金稼ぎとしてインド産の紅茶の販売も試みました。またフォーカールメンバーの有志がセンターに集会所を寄贈し、その施設は子ども達の教室としても使用されています。

ランチ Y M C A は、医療活動のほか義足などの医療器具支援、子ども達の教育などを行っています。私たちは大きなことはできませんが、現地の現状を広報すると共に多くの方々を賛同を得て、ランチ Y M C A のハンセン病プログラムの支援活動を続けたいと思っています。



## Y M C A に つながるわたしたち

私たちの野外活動には毎月 1 回活動を行うアウトドアクラブと、夏休みや冬休みなどの長期休暇を利用して行われるキャンプがあります。

アウトドアクラブでは幼児年少～高校 3 年生までを対象に 11 チームが毎月活動しています。それぞれのチームで年度当初にミーティングを行い、仲間との関わり、自然やアウトドア面などについて年間目標を考え、それに基づいたプログラムを行います。チームによって様々な特色があり、アウトドアに積極的に取り組み、ロープやテント、コンパスを用いてキャンプ、登山を行うチームや自然に着目し、様々な疑問をとことん追求するチームなどがあります。その他にも、1 年間リトリートセンターで活動したり、大人顔負けのキャンプを行ったりとそれぞれのチームの活動は多岐にわたっています。リーダーたちは、毎月の活動の中でも、年間目標に近づくために各月の目標を決め、またそのプログラムをより楽しくするため、安全に進めるために毎週ミーティングを行い、下見に行くなどしており、実際に子どもたちとプログラムに行く時も様々な働きかけを行い、子どもたちの成長を願って活動しています。

夏のキャンプは主にサバエキャンプ場で行われます。7 月のワイズメンズクラブの皆様とのキャンプ場の設営に始まり、9 月に閉営するまで約 2 ヶ月間リーダーたちはサバエキャンプ場で汗を



流します。キャンプのリーダーとして子どもたちと関わるリーダーはもちろん、キャンプ場のスタッフとして薪割や掃除など様々な仕事をやるリーダー、キッチンのお姉さんとして誰よりも早く起き、誰よりも遅く寝るリーダーたちなどたくさんのリーダーが関わっています。暑さに体力を奪われ、外の世界とは切り離された生活に人間の限界を感じることもありますが、毎年秋になってキャンプ場が閉まると翌年の夏が楽しみになるのが不思議です。

冬のキャンプは主にスキーキャンプを行っています。12 月の終わりと 3 月の終わりには志賀高原で最長 7 日間の長期キャンプを行います。3 年生から 6 年生の小学生スキーには 100 人を超える子どもたちが参加することもあり、京都 Y M C A 最大のキャンプとなっています。長いキャンプだけに子どもたちだけでなく、リーダーたちにもたくさんの思い出があり、冬が終われば春の、そして春が終われば翌冬のキャンプが楽しみになるというように思い入れのあるものとなっています。2 月の毎週末に行われる箱館山でのスキーキャンプと合わせて、たくさんのキャンプが行われています。

このように野外活動では季節を問わず、様々な活動を行っています。それぞれの活動においてたくさんの子どもたちと出会い、その出会い 1 つ 1 つがリーダーにとってやりがいとなり、財産となっています。子どもたちにとってもそのような活動でありたいと思っています。

YMCA  
ボランティアビューロー

## フォーカール

ランチハンセン病患者・  
家族支援の会「フォーカール」  
代表 亀井 剛

設立年月：2004 年 4 月  
メンバー数：6 名

YMCA  
ユース

## OUTDOOR CLUB&CAMP リーダー会

2014 年度  
リーダー会運営団团长 伊藤 佑

活動日：毎週火曜日リーダー会  
場所：Y M C A 本館  
プログラムは京都近郊他  
メンバー数：67 名